

## 平成31年度当初予算の概要

## 産業労働部

## 【予算案総額】

(千円、%)

会計名	31年度当初予算額 (A)	30年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)
一般会計	57,010,736 (9,730,853)	57,377,622 (9,691,709)	△ 366,886 (39,144)	99.4 (100.4)
小規模企業者等 設備導入資金 特別会計	1,332,410	432,166	900,244	308.3

※( )の金額は、中小企業融資制度資金の予算額を除いた場合の金額です。

## 【一般会計課別内訳】

(千円、%)

課名	31年度当初予算額 (A)	30年度当初予算額 (B)	差引増減 (A)-(B)	(A)/(B)
産業政策課	3,912,745	3,900,788	11,957	100.3
産業立地・ 経営支援課	49,193,025 (1,913,142)	49,621,806 (1,935,893)	△ 428,781 (△22,751)	99.1 (98.8)
ものづくり振興課	1,688,103	1,770,823	△ 82,720	95.3
人材育成課	1,892,791	1,808,777	84,014	104.6
労働雇用課	324,072	275,428	48,644	117.7

※( )の金額は、中小企業融資制度資金の予算額を除いた場合の金額です。

# 産業労働部 予算のポイント

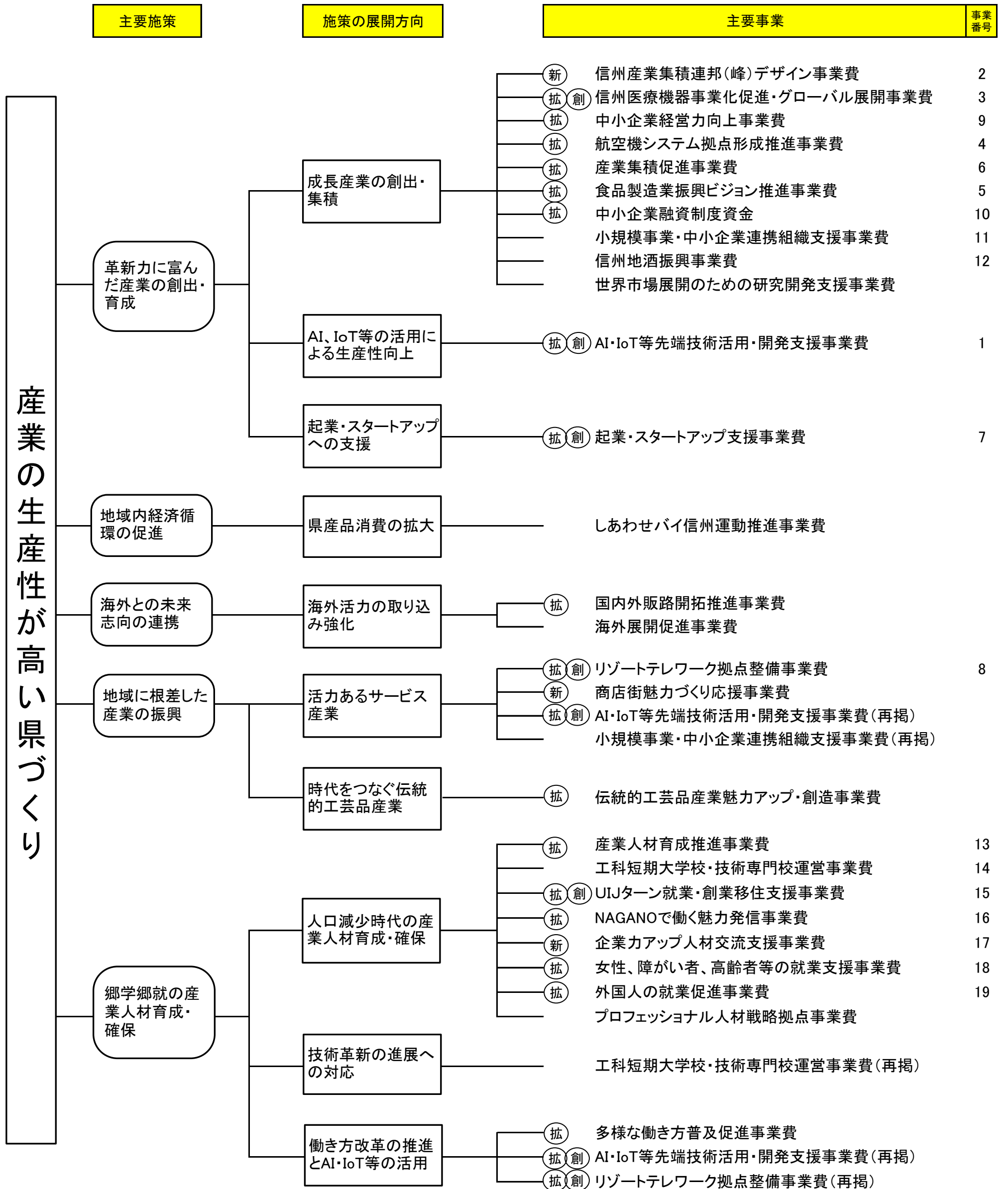
## 基本方針







経済・雇用情勢の回復への動きを確実なものとするため、地域産業の活性化を図るとともに、次世代産業の創出の実現に向け、成長期待分野や有望な市場への展開を重点的に進めます。  
技術革新が急速に進展する中、AI・IoT等の利活用を促進し生産性向上を図るとともに、労働力不足に対応するため、企業のニーズに応じた人材の育成・確保や多様な人材の労働参加を促進します。

## 重点事項

- 革新力に富んだ産業の創出・育成
  - 産業の生産性の高い県づくりを進めていくため、産業イノベーション推進本部で信州ITバレー構想など産業集積連邦(峰)構想(仮称)を検討・推進します。
  - AI・IoT等の利活用を促進するため、県内企業におけるAI・IoT等先端技術の導入を支援します。また、県内企業の優位性あるセンサ技術を最大限に活かしたIoTデバイスの開発を推進します。
  - 本県の強みである材料技術や超精密加工技術などを活かし、医療機器産業への参入を促進するため、医療機器産業振興ビジョンを早期に策定し、国内での新規医療機器の開発・事業化と世界市場への医療機器部材の供給を支援します。
  - 県内産業に波及効果が期待できる中核企業への育成支援や、持続可能な開発目標(SDGs)を活用したビジネスモデルの普及を通じて県内中小企業の振興を図ります。
  - 航空機産業参入への全県展開を加速させるため、航空機システム拠点(愛称:S-BIRD(エス・バード)飯田市)において、実証試験の利用拡大や研究開発支援など参入企業拡大に向けた取組を進めます。また、海外商談会での販路開拓や航空機部品の設計・開発技術者の育成等の支援を行います。
  - イノベティブな創業を促進するため、全県的な機運の醸成や創業を支える環境を整備し、日本一
- 地域内経済循環の促進
  - 地域内経済循環を促進するため、県内で生産された商品やサービス(=県産品)を県内での消費につなげる「しあわせバイ信州運動」の推進により、県民や県内企業に対する機運の醸成と県産品消費の拡大を図ります。
- 海外との未来志向の連携
  - 県内企業の海外展開を促進するため、市場ニーズの調査・分析を実施するとともに、販路開拓や受発注取引の拡大に向けた取組を推進します。
- 地域に根差した産業の振興
  - 空き店舗等を活用した商店街活性化のモデル事業実施や、観光資源を活用したリゾートテレワーク環境の整備による新たな人の流れの創出に向けた取組を推進します。
- 郷学郷就の産業人材育成・確保
  - 経済団体、労働団体、学識経験者、労働局等とともに設置した「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」において、就業促進策や働き方改革を検討し、関係者が一丸となって推進します。
  - ライフステージに応じたキャリア教育や工科短期大学校・技術専門校における職業訓練など、県内産業界の求める技能・技術を持った人材の育成・確保を図ります。
  - 働くすべての人がその能力を発揮して活躍できるよう、多様な働き方制度の導入やAI・IoT等の利活用による省力化を促進するとともに、若者、女性、障がい者、高齢者、外国人等の就業を支援しま









# 平成31年度産業労働部事業体系









事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<b>◎ 先端技術の利活用促進</b>								
<p>【創】</p> <p>1 AI・IoT等先端技術活用・開発支援事業費(一部再掲) [070302] [070501]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術基盤の基盤をつくらう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div> <p>産業立地・経営支援課 ものづくり振興課</p>	<p>AI・IoT等先端技術の利活用を促進するため、支援拠点を整備するとともに、県内のセンシング技術をIoT分野へ展開するための研究開発、事業化の支援を行います。</p> <p>【新】・長野県中小企業振興センターに専門人材を配置し、県内中小企業にAI・IoT等の先端技術の普及を促進するとともに、ソフトウェア企業を育成</p> <p>【新】・生産現場のIoT化推進のための人材育成を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業技術総合センター(環境・情報技術部門)を開発支援拠点とし、県内企業の優位性あるセンサを最大限に活かしたIoTデバイスの開発を推進</li> </ul> <p>*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年)                  *ソフトウェア企業の従業員一人当たりの年間売上高:1,541万円(2020年)                  *IoTデバイス研究開発支援件数:10件(2019年度)                  *専門人材育成人数:10人(2019年度)                  (一部 地方創生推進交付金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">59,159</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">20,195</td> </tr> </table>				H31予算	59,159	H30当初	20,195
H31予算	59,159	H30当初	20,195					
<b>◎ 成長期待分野への展開</b>								
<p>【新】</p> <p>2 信州産業集積連邦(峰)デザイン事業費 [070101]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術基盤の基盤をつくらう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div> <p>産業政策課</p>	<p>特色ある産業集積を図るため、産業イノベーション推進本部で信州ITバレー構想など「産業集積連邦(峰)構想(仮称)」を検討、推進します。</p> <p>*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年)                  *情報サービス産業<sup>※</sup>の従業員一人当たりの年間売上高:1,563万円(2019年)                  ※ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業及びインターネット付随サービス業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2,451</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				H31予算	2,451	H30当初	0
H31予算	2,451	H30当初	0					
<p>【創】</p> <p>3 信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業費 [070501]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術基盤の基盤をつくらう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div> <p>ものづくり振興課</p>	<p>材料技術や超精密加工技術など県内企業の強みを活かし、医療機器産業への参入を促進するため、国内での新規医療機器(完成品)の開発・事業化と世界市場への医療機器部材の供給を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家の知見を活用し、医療機器の開発・事業化を支援(信州医療機器事業化開発センター)</li> <li>・市場調査に基づき世界市場への医療機器部材の供給を支援(信州メディカルデバイスグローバル展開センター)</li> </ul> <p>*医療機器開発支援件数:10件(2019年度)                  *海外への部材供給支援件数:10件(2019年度)                  (地方創生推進交付金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">H31予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">62,657</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">H30当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">5,445</td> </tr> </table>				H31予算	62,657	H30当初	5,445
H31予算	62,657	H30当初	5,445					

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 航空機システム拠点形成 推進事業費 [070501]   ものづくり振興課	航空機産業の全県展開を加速させるため、航空機システム拠点(愛称:S-BIRD(エス・バード)飯田市)において、実証試験の利用拡大や研究開発支援など参入企業拡大に向けた取組を進めます。 ・事業主体 長野県、公益財団法人長野県テクノ財団 公益財団法人南信州・飯田産業センター ほか ・補助率 1/2~10/10(補助金) *航空機産業に取り組む企業数:60社(2017年度)→85社(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
5 食品製造業振興ビジョン 推進事業費 [070502]   ものづくり振興課	産官学連携による食品開発、機能性の科学的根拠の取得を行うとともに、発酵食品等の情報を県内外に広く発信し、ブランド化を推進します。 <b>【新】</b> ・発酵食品等に関する情報を幅広く発信するシステムを構築 ・コーディネーターを配置し機能性食品開発を支援 *新食品開発件数:20件(2018年度)→20件(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
6 産業集積促進事業費 [070303]   産業立地・経営支援課	県内における地域経済の活性化及び雇用確保を図るため、首都圏でのトップセールスや各種助成制度などによる企業誘致を行うとともに、より効果的な誘致方法を再構築します。 ・「信州ビジネスフォーラムin東京」を開催 ・新規立地企業の設備投資等に対し助成 <b>【新】</b> ・調査会社の企業データを活用し、ターゲットとなる誘致企業を選定する等効果的な誘致方法を再構築 *企業立地件数:39件(2017年)→40件(2019年)			
<b>◎ 日本一創業しやすい県づくり</b>				
<b>【創】</b> 7 起業・スタートアップ支援 事業費 [070402] [070301]   産業立地・経営支援課創業・サービス産業振興室	次世代産業を創出するため、創業機運の醸成や、創業を支える環境の整備等により、ベンチャー・エコシステムの形成を目指します。 <b>【新】</b> ・今後の創業支援の展開の方向性を検討 <b>【新】</b> ・地域課題解決型創業者に対し助成 <b>【拡】</b> ・スタートアップ期の事業者の課題解決を伴走支援(4→8事業者) *開業率:3.6%(2016年度)→5.2%(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	88,173	H30当初	25,556

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 新しい働き方の促進</b>				
<b>【創】</b> 8 リゾートテレワーク拠点整備 事業費 [070401]   産業立地・経営支援課創業・サービス産業振興室	首都圏等からの新たな人の流れを創出し、地域の活性化を図るため、リゾート地で一定期間、「休暇」と「仕事」を両立する新たなライフスタイル(ワーケーション)の環境整備、PRを実施します。  <b>【拡】</b> ・リゾートテレワークの環境整備を支援(3→7地域) ・首都圏企業等を対象としたPRを実施 <b>【新】</b> ・事業の方向性の検討・研究等を行うプロジェクトチーム会議を開催	*リゾートテレワーク実施者数:3,000人(2020年度) (地方創生推進交付金活用事業)		
H31予算		37,331	H30当初 [H30.9月補正]	0 [19,000]
<b>◎ 県内企業の経営力向上支援</b>				
9 中小企業経営力向上 事業費 [070302]    産業立地・経営支援課	県内産業に波及効果が期待できる中核企業への育成支援や、持続可能な開発目標(SDGs)を活用したビジネスモデルの普及を通じて県内中小企業の振興を図ります。  <b>【新】</b> ・産業支援機関の連携により中核企業へのステップアップを支援 <b>【新】</b> ・SDGsに先進的に取り組む企業を伴走支援	*製造業の従業員一人当たり付加価値額:1,260万円(2020年) (一部 地方創生推進交付金活用事業)		
H31予算		135,782	H30当初	79,214
10 中小企業融資制度資金 [070304]    産業立地・経営支援課	金融機関、長野県信用保証協会等と協調し、中小企業者に低利な資金をあっせんするとともに、信用保証料の一部を補助することにより、中小企業者の事業活動に必要な資金を円滑に供給します。  <b>【新】</b> ・中小企業振興資金に「創業枠」を新設 <b>【新】</b> ・信州創生推進資金に「事業承継向け」を新設	*融資可能額:700億円(2018年度)→700億円(2019年度)		
H31予算		47,279,883	H30当初	47,685,913
11 小規模事業・中小企業連携 組織支援事業費 [070102]    産業政策課	小規模事業者の経営の改善を支援するとともに、中小企業者の事業活動の共同化や経営基盤の強化を図ります。  ・事業主体 商工会、商工会議所及び各連合会 長野県中小企業団体中央会 ・補助率 10/10以内	*巡回・窓口相談回数:148,000回(2019年度) *講習会等による指導回数:2,250回(2019年度) *講習会等参加者数:38,000人(2019年度)		
H31予算		2,505,516	H30当初	2,501,304

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 地酒産業の振興・活性化</b>				
12 信州地酒振興事業費 [070601]   ものづくり振興課 日本酒・ワイン振興室	県産日本酒やワイン等の地酒産業の振興や活性化に向け、醸造技術の向上や販路開拓を推進し、信州地酒の品質向上や消費拡大を進めます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本酒醸造指導を目的に醸造専門家等を配置</li> </ul> <b>【新】【地】</b> ・信州日本酒ホームページの構築 <b>【新】</b> ・高度なワイン醸造技術を有する専門職員養成に向け、海外派遣研修を実施  *全国新酒鑑評会金賞受賞数:12蔵(2018年度)→21蔵(2019年度) *信州日本酒ホームページアクセス数:4万件(2019年度) *国際ワインコンクール入賞数:3件(2019年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業、地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	47,152	H30当初	49,856
<b>◎ 産業人材の育成・確保</b>				
13 産業人材育成推進事業費 [070701]     人材育成課	全産業分野に共通する人材育成の課題解決を図るため、産学官の関係者が協議するとともに、県民のライフステージに応じたキャリア教育やリカレント教育などの支援を行います。  <b>【新】</b> ・産学官で実施する県内の子どもたちの職場体験活動を支援 <b>【新】</b> ・子育てで離職した女性をリカレント教育へ促す講座等を開催 <b>【新】</b> ・伝統工芸士の後継者育成を支援  *信州・未来のひとづくり塾受講者数:1,610人(2017年度)→1,710人(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	17,994	H30当初	13,421
14 工科短期大学校・技術専門学校運営事業費 [070702]     人材育成課	地域での就職を促進するため、必要な技能・知識等の習得に向けた職業訓練を実施します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規学卒者・離転職者等を対象とした職業訓練を工科短期大学校・技術専門学校で実施</li> <li>・離転職者・障がい者対象の職業訓練を民間教育訓練機関等に委託</li> </ul> *工科短期大学校就職率:100%(2017年度)→100%(2019年度)			
	H31予算	1,007,447	H30当初	942,578
<b>【創】</b> 15 UIJターン就業・創業移住支援事業費 [070802]   労働雇用課	県内へのUIJターンによる中小企業等への就業及び地域課題解決型の創業を促進するため、移住に係る経費等を助成します。  <b>【新】</b> ・県内中小企業等に就職する三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営の中核を担う専門的な能力や経験を有するプロフェッショナルな人材を採用した企業等に対して給与費の一部助成</li> </ul> <b>【新】</b> ・地域課題の解決につながる創業を行う三大都市圏からの移住者に対し、移住経費の一部を助成  *県外からの移住・創業者数:100人(2019年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	H31予算	59,808	H30当初	24,377

事業名 [事業改善シート番号]	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
16 NAGANOで働く魅力発信 事業費 [070802]   労働雇用課	若年人材の県内企業への就業を促進するため、インターンシップの推進、 シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会等を実施します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップマッチングフェアを開催</li> <li>・インターンシップ参加経費を助成</li> <li>・シューカツNAGANO応援隊を結成し、学生との交流会を開催</li> <li>・ポータルサイト「シューカツNAGANO」によるUIターン情報を発信</li> </ul> *Uターン就職率:39.5%(2017年度)→40%(2019年度)			
<b>【新】</b> 17 企業力アップ人材交流支援 事業費 [070801]   労働雇用課	企業力の向上や地域の労働力を安定的に確保するため、社員の能力開発、 技術指導等を目的とした企業間の人材交流や、季節雇用の他地域・他業種 マッチングを支援する体制を構築します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業間マッチングによる人材交流モデルケースを構築</li> <li>・県内企業マッチングニーズを調査</li> <li>・季節雇用のマッチングを支援</li> </ul> *企業間マッチングによる人材交流モデルケース:3ケース(2019年度) (地方創生推進交付金活用事業)			
18 女性・障がい者・高齢者等 の就業支援事業費 [070802]     労働雇用課	労働力人口のさらなる減少が見込まれる中、県内産業の活力維持のために必 要となる様々な人材を育成・確保するため、女性・障がい者・高齢者等の多様 な人材の就業を支援します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ごとに女性就業支援員を配置し、女性に対する相談からインターン                シップまでワンストップの就業支援等を実施</li> <li>・子育て期の女性や障がい者等の就職困難者を対象に職業紹介等の                就労支援を実施</li> <li>・障がい者雇用の普及啓発セミナーや合同企業説明会を開催</li> </ul> <b>【新】</b> ・生きがい就労をテーマとした公開講座を開催 <b>【拡】</b> ・誰もが働きやすい職場環境づくりを推進(職場いきいきアドバンス カンパニー制度に上位認証を創設)			
19 外国人の就業促進事業費 [070802]   労働雇用課	外国人材の就業を促進するため、外国人材向けの合同企業説明会(グローバ ル・キャリア・フェア)等を実施します。  <b>【拡】</b> ・外国人材向けの合同企業説明会を、県内外2会場で開催 ・在留資格の変更に関する事務指導等を留学生多数在籍学校で開催  *グローバル・キャリア・フェアにおける留学生等就職内定者数:4人(2018年度) →10人(2019年度)			